

学校教育目標

『自ら学び、心豊かにたくましく生きる子どもを育成する』



合言葉 「あったか荻野 グー・チョキ・パー」



グー：たくましさ（自立）

グーは、たくましい意志と強さの象徴「あきらめずに物事に取り組む子どもの育成」



チョキ：正しさ（自律）

チョキは、善を握り悪を断ち切る姿「正しい判断とそれを実行する勇気をもつ子どもの育成」



パー：やさしさ（共生）

パーは、温かく他者を受け入れる姿「多様性を受け止め、自他をいたわることのできる子どもの育成」

【重点目標と具体的内容】

児童の好奇心や意欲をかきたて、自ら学び考える態度を育成する授業の工夫を行い、児童の学力向上を図る

- ・児童一人一人の思いや考えを大切に児童主体の学びの創造
- ・授業のねらいの明確化と指導と評価の一体化を大切に授業の工夫と改善
- ・校内研究の充実による教員一人一人の授業力の向上および教員相互の学び合いの推進
- ・授業のユニバーサルデザイン化、インクルーシブ教育システムを意識した指導方法や環境整備の推進
- ・地域力等を活用した学校図書館の整備と読書指導をはじめとした図書館教育の充実
- ・放課後の学習支援や放課後子ども教室事業を活用した、個別支援が必要な児童への学習支援の充実

深い子ども理解の上に立った児童指導・支援の充実を図る

- ・児童指導支援グループを中心とした校内支援体制の構築
- ・教職員全体での情報の共有化と共通理解に基づいたニーズに応じた児童支援指導の推進
- ・外部機関等との連携の推進
- ・子どもの育ちを見通した他校種との連携推進
- ・児童支援に関わる様々な人材の活用
- ・互いに認め合い思いやる、あたたかい学校づくりの推進
- ・教職員自らの人権感覚の研磨
- ・人権と生命尊重を軸とした安心して過ごせる学級、学校づくりの推進
- ・体力の向上をめざした取り組みの推進

自然・地域・人とのふれあいを深め、安全で安心な、開かれた学校づくりを進める

- ・恵まれた学校環境、地域環境を活かした教育実践の推進
- ・保護者や地域に信頼される、安全で安心な学校づくりの推進
- ・緊急時対策の徹底
- ・開かれた学校づくりの推進（土曜参観、学校HP等を活用しての情報発信）
- ・学校評議員の意見や学校評価を参考にした学校改善
- ・幼保小連携、小中連携の推進
- ・家庭と連携した健康的な生活習慣の形成

令和2年度（2020年度）
横須賀市立荻野小学校
グランドデザイン

主体的に関わる教職員集団による、組織的・協働的な学校運営をめざす

- ・総括教諭のリーダーシップのもと、グループ制の有効な活用・運営
- ・人材育成を考えた学年ブロック経営、校務分掌の運営、校内研究の推進
- ・全職員で全校児童をていねいに指導支援する意識の徹底